

ほけんだより 特別号

令和2年11月11日 熊谷市立星宮小学校保健室 第9号

やくぶつらんようぼう しきょうしつ かいさい 薬物乱用防止教室を開催しました！！

11月6日(金)に学校薬剤師の向井先生をおまねきして、5・6年生対象の薬物乱用防止教室を開催しました。薬の正しい飲み方やお酒・タバコの害など、とても大切なことをたくさん教えていただいたので、5・6年生以外の児童のみなさん、保護者の皆様にも紹介したいと思います。



実験 薬はお茶やコーラで飲んでもいい？

薬は水で飲むようにとよく言うけど、お茶やジュースでも大丈夫だと思っている人も多いかもしれません。そこで、コーラやお茶に薬を加えるとどうなるのか実験をしました。お茶にある薬を入れたら真っ黒に！そしてコーラに別の薬を入れたらシュワシュワと弾けてしまいました。また、水の量が少ないとどに薬がはりついてしまうそうです。薬は必ずコップ1杯程度の水かぬるま湯で飲もう！

体験 アルコールパッチテスト！

うでにシールを貼るだけの簡単なテストでお酒に強い体質か弱い体質かを調べました。このテストで肌が赤くなった人は、大人になったときにお酒の飲み方には気をつけましょう。また、このテストで肌が変化しなかったからといって、いくらでもお酒を飲んでいいというわけではありませんので、勘違いはしないように！

クイズ 40歳のふたご。どちらが喫煙者？

ふたごで顔立ちはそっくりなふたごの姉妹。でも片方はシワもあまりなく、歯も白いです。一方はシワがたくさんあり、歯の黄ばみも目立ちます…。どちらがタバコを吸っているのでしょうか？正解はもちろん、後者です。タバコは「毒の缶詰」です。百害あって一利なしです。大人になっても吸わない選択をしてほしいと思います。



もしもさそわれたらどうする？

～断り方のロールプレイをしました！～



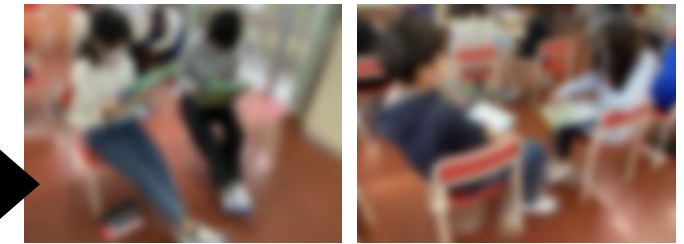
向井先生のお話を聞いて、タバコやお酒はとても体に害のあるものだということがわかりました。でも、もしも友だちからさそわれたら…しっかり断ることができるでしょうか？今回はそんな悪いさそいをどうやって断ったらよいか、みんなで考えました。

ほら、これ飲もう！



え、でも・・・

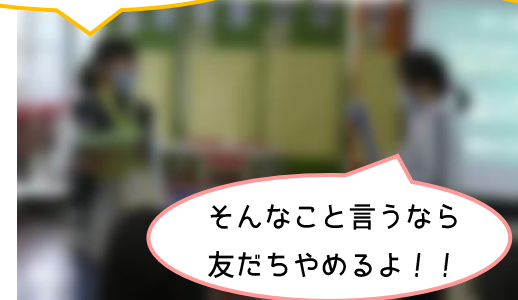
Yさんのさそいを断り切れず、Mさんはお酒を受け取ってしまいました。



Mさんのようにならないようにするために、どのように断ればよいか、ペアで話し合いました。その後、ペアで役割を決めて実際に断る練習もしました。どのペアも盛り上がっていました！

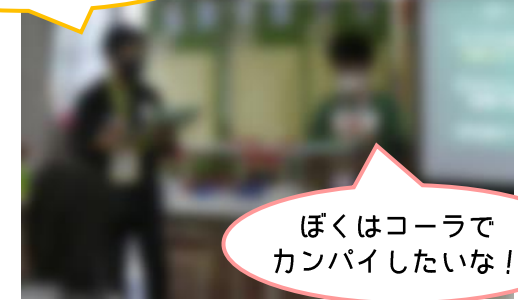
最後に、代表のペア2組に発表してもらいました！

いっしょに飲もう！



そんなこと言うなら友だちやめるよ！！

カンパイするぞ！



ぼくはコーラでカンパイしたいな！

2組とも、しっかりと断ることができました。すばらしかったです！

今回の薬物乱用防止教室終了後、参加した児童から、「これからくすりはきちんと水で飲むようにします。」「20才になるまでは、絶対にお酒やタバコはやりません。さそわれても、しっかり断ります。」「お酒があまり飲めない体質ということがわかってよかったです」などの感想がありました。たくさんの方が学べたと思います。ぜひ、これからの生活にしっかりと生かしてほしいと思います。向井先生ありがとうございました。

